

将来財政推計(概要版)

平成72年度(2060年度)まで、本市の財政を推計いたしました。

1. 主な前提条件

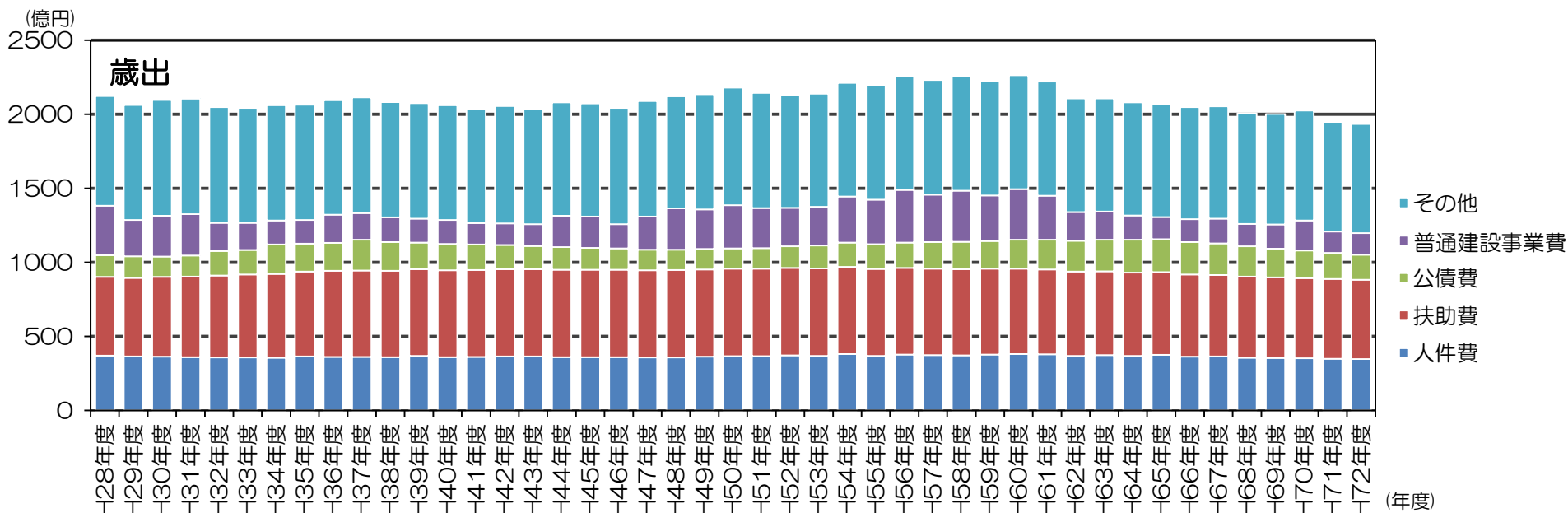
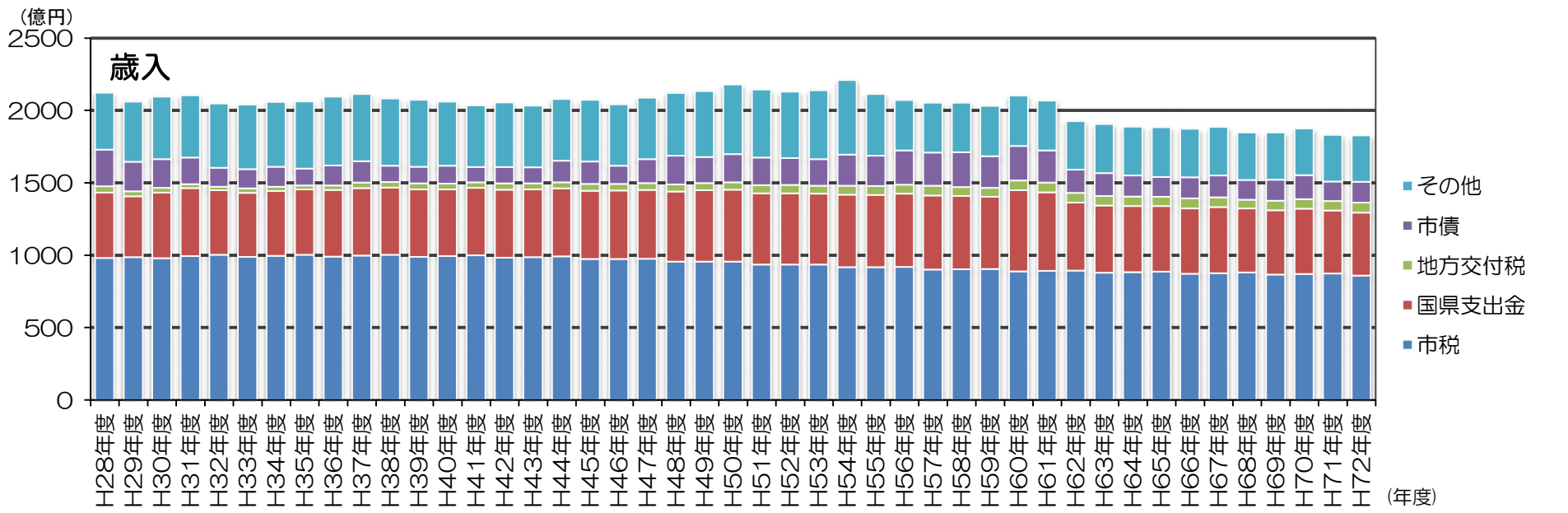
歳 入		歳 出	
市税	人口と連動するものは、将来人口推計を基に推計しました。将来人口推計によらないものについては、過去の実績等に基づき推計しました。	人件費	将来における適正な職員数を積算し、各年度の年齢別職員数に年齢別平均給与を乗じて推計しました。
地方交付税	市税収入等の見込みと将来人口推計及び今後見込まれる事業費等を考慮して推計しました。	扶助費	主要な事業については将来人口推計の他、利用率や今後の需要の伸びも勘案して推計しました。
国県支出金	事業の財源として個別に推計できるものは、事業ごとに推計しました。その他については、過去の実績に基づいて推計しました。	公債費	歳入の市債の額に基づき、予想される借入条件により推計しました。
市債	普通建設事業費の額に基づき推計しました。事業の財源として個別に推計できるものは、事業ごとに推計しました。	普通建設事業費	現在、執行中又は計画中の大規模事業(下表参照)のほか、道路、公園等のインフラ整備等について今後見込まれる事業費を推計しました。

2. 盛り込んだ主な大規模事業

事業名	事業名
海老川上流地区土地区画整理事業	地方卸売市場建替事業
東葉高速線請願駅建設事業	医療センター建替事業
消防本庁舎建替事業	第2斎場整備事業

以上の条件で推計すると…

3-1. 将来財政推計(グラフ)



3-2. 将来財政推計(表)

		(億円)														
		H28年度 2016	H29年度 2017	H30年度 2018	H31年度 2019	H32年度 2020	H33年度 2021	H34年度 2022	H35年度 2023	H36年度 2024	H37年度 2025	H38年度 2026	H39年度 2027	H40年度 2028	H41年度 2029	H42年度 2030
歳入	市 税	981.9	986.4	978.9	994.6	1,002.5	988.5	996.1	1,003.8	990.1	997.0	1,003.5	988.9	994.6	1,000.0	983.6
	地方交付税	43.8	35.4	32.4	26.5	24.0	31.6	29.3	27.1	30.9	38.3	37.6	41.7	40.2	38.8	43.6
	国県支出金	451.5	420.0	453.5	469.4	445.8	442.0	447.3	451.3	461.2	467.3	463.9	465.3	460.2	465.4	468.9
	市 債	251.7	203.3	199.4	183.9	131.9	133.0	138.4	115.8	137.7	146.6	114.3	114.5	122.5	105.9	113.3
	そ の 他	393.6	416.4	431.4	429.6	443.6	446.3	448.2	464.7	474.5	463.6	462.7	462.9	442.6	425.2	445.1
	合 計	2,122.5	2,061.5	2,095.6	2,104.0	2,047.8	2,041.4	2,059.3	2,062.7	2,094.4	2,112.8	2,082.0	2,073.3	2,060.1	2,035.3	2,054.5
歳出	人 件 費	369.5	364.1	362.1	359.6	357.4	356.3	355.4	363.4	361.1	360.8	358.6	366.9	359.5	359.8	364.5
	扶 助 費	532.1	530.9	538.7	543.2	552.4	561.0	566.3	573.9	580.8	582.7	584.4	585.8	587.2	588.2	589.1
	公 債 費	145.5	145.9	138.5	142.7	166.1	166.0	197.9	188.1	188.2	209.5	193.4	180.7	177.9	172.0	163.4
	普通建設事業費	334.6	245.4	275.7	278.6	190.5	183.1	163.3	161.0	190.5	180.0	168.1	161.1	161.6	143.7	146.5
	そ の 他	740.8	775.2	780.6	779.9	781.4	775.0	776.4	776.3	773.8	779.8	777.5	778.8	773.9	771.6	791.0
	合 計	2,122.5	2,061.5	2,095.6	2,104.0	2,047.8	2,041.4	2,059.3	2,062.7	2,094.4	2,112.8	2,082.0	2,073.3	2,060.1	2,035.3	2,054.5
収 支 差 額		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		H43年度 2031	H44年度 2032	H45年度 2033	H46年度 2034	H47年度 2035	H48年度 2036	H49年度 2037	H50年度 2038	H51年度 2039	H52年度 2040	H53年度 2041	H54年度 2042	H55年度 2043	H56年度 2044	H57年度 2045
歳入	市 税	987.3	991.4	973.3	974.7	976.0	956.3	956.0	955.6	935.4	935.1	935.3	916.7	917.4	918.5	901.1
	地方交付税	41.8	40.9	46.4	46.5	46.7	50.0	50.7	51.4	57.8	58.5	55.2	61.0	61.4	61.7	67.1
	国県支出金	467.2	470.8	472.3	472.1	475.7	483.4	492.4	496.3	491.1	491.8	489.2	501.9	498.9	507.1	512.3
	市 債	110.7	150.6	156.3	124.2	165.7	197.5	180.2	194.4	190.3	185.7	183.5	215.2	210.2	237.3	228.8
	そ の 他	427.0	425.3	424.9	424.3	423.7	433.5	455.0	482.2	469.1	459.0	475.8	515.8	425.0	347.4	344.2
	合 計	2,034.0	2,079.0	2,073.2	2,041.8	2,087.8	2,120.7	2,134.3	2,179.9	2,143.7	2,130.1	2,139.0	2,210.6	2,112.9	2,072.0	2,053.5
歳出	人 件 費	363.6	358.7	358.4	358.4	356.4	356.9	361.5	365.7	365.5	371.1	368.6	380.6	367.2	375.9	373.6
	扶 助 費	589.9	590.2	590.4	590.4	590.5	590.5	590.6	590.8	590.7	590.5	589.9	588.9	587.5	585.9	583.8
	公 債 費	156.3	153.4	148.6	145.1	138.0	137.0	137.5	136.7	139.8	147.1	154.5	163.3	167.5	171.6	178.3
	普通建設事業費	147.1	211.4	211.2	164.1	224.8	280.1	266.8	293.1	269.3	258.3	262.2	311.9	301.5	354.6	320.5
	そ の 他	777.1	765.3	764.6	783.8	778.1	756.2	777.9	793.6	778.4	763.1	763.8	766.4	769.7	770.0	774.6
	合 計	2,034.0	2,079.0	2,073.2	2,041.8	2,087.8	2,120.7	2,134.3	2,179.9	2,143.7	2,130.1	2,139.0	2,211.1	2,193.4	2,258.0	2,230.8
収 支 差 額		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 0.5	▲ 80.5	▲ 186.0	▲ 177.2

		H58年度 2046	H59年度 2047	H60年度 2048	H61年度 2049	H62年度 2050	H63年度 2051	H64年度 2052	H65年度 2053	H66年度 2054	H67年度 2055	H68年度 2056	H69年度 2057	H70年度 2058	H71年度 2059	H72年度 2060
歳入	市 税	903.1	905.4	889.1	891.5	894.4	879.3	882.8	886.6	872.3	876.3	880.4	866.4	870.1	873.6	859.0
	地方交付税	62.3	62.1	67.2	67.0	66.6	66.0	65.5	64.0	69.2	68.5	61.4	65.8	65.3	64.7	69.3
	国県支出金	505.5	497.8	560.2	542.7	469.9	464.0	457.8	452.7	452.0	455.3	442.3	443.5	451.3	435.8	435.9
	市 債	239.9	218.3	238.8	222.0	160.0	157.3	145.6	136.6	145.3	151.6	135.0	146.6	165.6	135.6	142.4
	そ の 他	343.1	347.3	347.2	345.3	335.7	339.9	336.4	344.6	333.5	333.8	328.2	324.8	323.0	321.8	320.8
	合 計	2,053.9	2,030.9	2,102.5	2,068.5	1,926.6	1,906.5	1,888.1	1,884.5	1,872.3	1,885.5	1,847.3	1,847.1	1,875.3	1,831.5	1,827.4
歳出	人 件 費	371.9	377.4	381.0	379.2	367.8	372.4	368.1	374.4	363.1	363.6	355.9	353.1	351.4	347.8	345.5
	扶 助 費	581.3	578.7	575.8	572.7	569.2	565.7	562.1	558.4	554.8	551.2	547.8	544.5	541.5	538.7	536.2
	公 債 費	184.5	187.7	195.5	200.6	208.8	214.3	221.7	223.9	219.2	212.3	204.9	194.0	186.2	177.7	169.0
	普通建設事業費	346.3	307.9	340.9	296.6	193.7	189.8	164.8	148.9	153.6	167.9	150.8	163.3	202.7	144.0	146.6
	そ の 他	772.5	771.2	769.1	771.0	766.9	764.2	762.6	762.3	756.9	757.9	747.6	746.7	742.3	740.4	735.5
	合 計	2,256.5	2,222.9	2,262.3	2,220.1	2,106.4	2,106.4	2,079.3	2,067.9	2,047.6	2,052.9	2,007.0	2,001.6	2,024.1	1,948.6	1,932.8
収 支 差 額		▲ 202.6	▲ 192.0	▲ 159.8	▲ 151.6	▲ 179.8	▲ 199.8	▲ 191.1	▲ 183.4	▲ 175.2	▲ 167.5	▲ 159.7	▲ 154.6	▲ 148.8	▲ 117.1	▲ 105.4

推計で見えてきたものは…

4. 今後の見込み

将来財政推計を行った結果、2つの課題が見えてきました。

1つ目は、平成33年度から公債費の負担が大きくなります。このため減債基金(借金を返済するために積立てるお金)へ積立てを行い、必要に応じて取崩しを行い対応します。

2つ目として、平成48年度から公共施設等の更新(建替え)が集中する時期を迎えます。このため、(仮)公共施設整備基金(公共施設等の更新・整備に充てるために積立てるお金)を平成41年度から積立て、必要に応じて取崩しを行う予定です。

このような対応を行っても、平成54年度以降は歳出超過となる見込みです。

